

# 2026 年度 立命館大学 若手研究者育成プログラム 募集要項

## 1. 若手研究者育成プログラムの目的

R2030 チャレンジデザインで掲げる Ritsumeikan Knowledge Nodes 構想を核とした次世代研究大学の構築に向けて、若手研究者育成は重要な課題である。第4期研究高度化中期計画では「新たな社会共生価値と創発性人材を生み出す次世代研究大学の実現」を基本目標に掲げ、若手研究者をはじめとする研究者のキャリアステージに応じた支援と基盤的な研究支援により、個の研究力量を高める大学を目指す大学像の一つとして設定した。そこで本プログラムは、国内外の教育・研究機関、企業（研究職）等で活躍できる若手研究者の育成を目的として実施する。本大学にて学位を取得した若手研究者が、学内研究拠点等における研究者ネットワークの中で研究力量を涵養し、次なるキャリアポストの獲得につながるような研究成果の創出を促進できるプログラムを目指す。また将来的に本大学において中核研究者として他の研究者を巻き込んで活躍するような人材育成も企図する。

対象とする研究分野は、特定の分野に限定するものではなく、人文社会科学から自然科学まで全ての分野を対象とし、基礎から応用までのあらゆるレベルにおいて募集をおこなう。

なお、本年度の本プログラムの募集に当たっては、本大学の男女共同参画推進とダイバーシティ環境による研究力向上の方針より、女性研究者の積極的な応募を歓迎したい。

また、2026年度以降は、第5期研究高度化中期計画期間にあたり、2026年度以降に募集を開始する本制度の内容については、変更、見直しを行う予定です。

## 2. 募集内容

採用職名	専門研究員 ※2026年4月1日現在で満35歳未満の者は、ポストドクトラルフェローと称することができる。
募集人数	15名程度
任用後の所属	立命館大学の各研究機構
着任時期	2026年4月1日
任 期	1年以内の年度単位とする。なお、契約の更新は2回を限度とし、各年度の継続申請による審査での採択を条件とする。
申請資格	<p>次の①～④の要件をすべて満たす者。なお、2026年3月末までに申請資格を満たせない場合は採用の決定を取り消すことがある。</p> <p>① 2026年4月1日現在で立命館大学にて博士学位取得後7年未満の者(2019年4月1日以降に学位取得の者)。 <u>※取得見込みの者以外は学位取得の証明書を申請時に添付すること</u></p> <p>② 着任時、本大学において研究を開始できる環境が整っていること</p> <p>③ 本プログラム、旧専門研究員プログラムにおいて採用実績がない者 ※1</p> <p>④ 受入教員から受入について承認されており、推薦書（受入教員の育成計画書）を提出できる者</p> <p>⑤ <u>立命館大学有期雇用研究職員就業規則に定める雇用要件を満たしていること ※2</u></p>
	<p>受入教員の条件</p> <p>(1) 雇用期間の定めのない本大学専任教員（教授・准教授）または特任・特命教授で応募者の研究計画終了時まで雇用期間の見込みがあること。 ※3</p> <p>(2) 本プログラムへの申請件数に制限は設けない。</p> <p>(3) 研究活動を通じて、研究指導及び育成する役割が発揮できること。</p> <p>(4) 2021年度以降に科研費等の外部資金（研究代表者に限る）の申請実績があること。</p>

業務内容	受入教員の責任のもと、活発な研究活動を行うことで、研究力量の向上のみならず研究者間ネットワークの構築・拡大を図る。
待遇等	① 勤務：週5日 専門業務型裁量労働制の適用を基本とする。 ② 給与：年俸396万円（税込）【契約更新による昇給なし】 ③ 交通手当・扶養手当・住宅手当：支給しない ④ 私学共済事業団・雇用保険：加入する ⑤ 研究に支障の無い範囲であれば、所属する各研究機構の運営委員会の承認を得て、通年平均で学内外合計4授業時間（1授業時間は95分）までの授業担当は可能とする ⑥ 勤務場所：主たる研究場所となるキャンパス ⑦ その他の勤務条件は本大学の就業規則および任用契約で定める
受給義務	① 採用年度期間中に、科学研究費助成事業－科研費－の申請を行うこと ② 採用年度末に報告書の提出を行うこと ③ 本大学の研究倫理指針を遵守すること
期待する役割	本大学が企画する公開講座・イベント等において、積極的な研究成果の発表、教員や在学生とのネットワーク形成に努めること ※4
受入れ教員に期待する役割	受入れ教員は当該プログラムで雇用した専門研究員のキャリアパス形成に注力するとともに、進路についても把握に努めることとする

※1 本プログラム以外で予算で専門研究員として雇用されていた者も申請できるが、連続した雇用契約の更新回数は4回を上限とする。

また、応募時、本学に勤務されている方については、採用にあたって、現雇用職種を退職する必要がある。その他、申請資格について不明な点がある場合は、事前に問い合わせた上で申請すること。

※2 立命館大学有期雇用研究職員就業規則については以下のリンクから確認すること。

[https://www.ritsumeai.ac.jp/research/member/researcher\\_appointment/file/yukisyokuin\\_syugyoukisoku.pdf](https://www.ritsumeai.ac.jp/research/member/researcher_appointment/file/yukisyokuin_syugyoukisoku.pdf)

※3 例えば、受入教員の雇用期間の見込みが2年間の場合、応募者の研究計画の上限は2年間とする。

※4 各研究機構においては、「ライスボールセミナー」など、若手研究者のキャリアアップに向けた取組みを複数実施していることから、積極的な利用および参加を期待する。

### 3. 審査手続

- 1) 研究高度化推進施策に関わる審査委員会が、評価項目に基づく審査を行い、採否を決定する。
- 2) 必要に応じて、面談やメール等によるヒアリングを実施する。
- 3) 審査委員会での審査結果は研究委員会に報告する。
- 4) 審査結果を踏まえ、各研究機構の運営委員会において、雇用を決定する。

### 4. 審査基準

下記の基準に基づき、提出された研究計画書および育成計画書を審査の上、総合的に判断して採否を決定する。

対象	審査基準	評点
申請者	①学術の将来を担う優れた研究者となることが十分期待できること	10点
	②研究経歴を踏まえた上で、研究業績が優れており、学内研究者と連携し研究計画を遂行できる能力及び当該研究の準備状況が示されていること	
	③研究計画が具体的であり、優れていること	
	※「日本学術振興会・特別研究員制度」の採択者または現在、申請中の者で「 <u>第二次採用内定候補者</u> 」となった者については、評点に考慮する。	

受入教員 (参考)	①育成計画 ②研究体制、研究ネットワーク形成支援、キャリアパス、研究成果発信の 具体性 ※専門研究員が参画予定の特定の研究プロジェクト等があれば明記するこ と	
--------------	---	--

\*本大学の男女共同参画推進やダイバーシティ研究環境整備の方針に基づき、評価項目に基づく審査結果が同等であった場合は、女性研究者を優先して採用します。

## 5. 審査結果の通知

審査結果の通知については、2026年1月28日(水)(予定)に申請者にメールで通知する。

## 6. 申請書類および個人情報の取扱い

- (1) 申請書類等の提出物は審査のみに利用する。なお、提出物の返却はしない。
- (2) 申請書類等より取得した個人情報は、審査の利用目的以外には利用しない。

## 7. 申請手続

### (1) 受入教員

(様式3) 育成計画書を作成し申請期間中に下記 URL の Form から提出を行う。

提出 Form URL : <https://forms.office.com/r/qk7jX6s1Ac> (学内アドレス専用)

(様式3) 育成計画書 : <https://www.ritsumei.ac.jp/research/member/news/detail/?id=126>

### (2) 申請者

申請者は以下申請システムから会員登録のうえ、(様式1) 履歴書、(様式2) 研究計画書、学位取得済みの者は学位取得の証明書、「日本学術振興会・特別研究員制度」の採択者については、選考結果通知の写しを添付して電子申請を行う。

提出 Form URL : <https://rw.ritsumei.ac.jp/survey/SVA20D0.html?key=SUR20250910170212540204919>

様式 : <https://www.ritsumei.ac.jp/research/member/news/detail/?id=126>

### (3) 留意事項

**申請者および受入教員の両方の申請が申請期間内に完了しているもののみ申請を受け付けます。**  
**申請者および受入教員のいずれかからの申請書の提出が期限内になされていない場合、申請は受理できませんのでご注意ください。**

「日本学術振興会・特別研究員制度」の採択者については、選考結果通知の写しを添付すること(選考結果通知を紛失等で提出できない場合は、Web サイト ( [http://www.jsps.go.jp/jp/pd/pd\\_saiyoichiran.html](http://www.jsps.go.jp/jp/pd/pd_saiyoichiran.html) ) から採用者一覧を添付すること)。

「日本学術振興会・特別研究員制度(令和8年度(2026年度)採用分)」に申請中の者で、「第二次採用内定候補者」となった者は、日本学術振興会電子申請システム「審査結果詳細」画面をPDF印刷の上添付すること。

なお、若手研究者育成プログラム申請後に、第一次選考(書類選考)結果が判明し、「第二次採用内定候補者」となった者は、下記の問合せ先に連絡のうえ、「審査結果詳細」画面をPDF印刷の上メール添付にて提出すること。

申請期間 : 2025年10月1日(水) ~ 2025年12月1日(月) 23:59

※申請期間内に申請フォームにて「申請内容提出」ボタンを押して申請を完了してください。

申請期間を過ぎてから申請完了した申請は無効とみなします。

問合せ先：

キャンパス	担当課・担当者
朱雀	〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1 立命館朱雀キャンパス 中川会館5階 研究推進課・中原、生田 外線：075-813-8199／内線：510-2425、510-2413 E-mail： <a href="mailto:resplan4@st.ritsumei.ac.jp">resplan4@st.ritsumei.ac.jp</a>
衣笠	〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学衣笠キャンパス 修学館1階 衣笠リサーチオフィス・西村、村松 外線：075-465-8233／内線：511-2378 E-mail： <a href="mailto:k-seido@st.ritsumei.ac.jp">k-seido@st.ritsumei.ac.jp</a>
びわこ・くさつ	〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1 立命館大学びわこ・くさつ キャンパス BKCリサーチオフィス 防災システムリサーチセンター3階 (自然科学系) 山本、後藤 外線：077-561-3488／内線：515-6522、515-6521 E-mail： <a href="mailto:b-kodoka@st.ritsumei.ac.jp">b-kodoka@st.ritsumei.ac.jp</a> アクロスウイング5階(社系) 山本、三宅 外線：077-561-3945／内線：515-6522、515-2501 E-mail： <a href="mailto:b-kodoka@st.ritsumei.ac.jp">b-kodoka@st.ritsumei.ac.jp</a>
大阪いばらき	〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150 立命館大学大阪いばらき キャンパス A棟8階 OICリサーチオフィス・松本、長田 外線：072-665-2570／内線：513-2991、513-3501 E-mail： <a href="mailto:oicro-k@st.ritsumei.ac.jp">oicro-k@st.ritsumei.ac.jp</a>

## 8. その他

- (1) 審査の中で、特に優秀であると判断された申請者については研究奨励のための支援を行う。  
 (2) 旧専門研究員プログラム(2020～2022年度)および若手研究者育成プログラム(2023～2025年度)  
 申請件数・採択件数の推移

### 人文社会科学系

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
申請件数	39	39	46	27	30	28
採択件数	8	9	10	11	11	12
立命館大学博士学位取得者(人)	5	5	7	11	11	12
立命館大学博士学位取得者(%)	62.5%	55.6%	70%	100%	100%	100%

### 自然科学系

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
申請件数	11	10	10	11	10	6
採択件数	3	3	2	4	4	3
立命館大学博士学位取得者(人)	1	2	1	4	4	3
立命館大学博士学位取得者(%)	33.3%	66.7%	50%	100%	100%	100%

### 全体

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
申請件数	50	49	56	38	40	34
採択件数	11	12	12	15	15	15
立命館大学博士学位取得者(人)	6	7	8	15	15	15
立命館大学博士学位取得者(%)	54.5%	58.3%	66.7%	100%	100%	100%

### 受入教員の方へ

#### 研究者学術情報データベース（以下、研究者 DB という）について

研究者 DB は、研究業績やプロフィールを Web から公開するためのデータベースです。研究者 DB に入力された研究業績が審査資料となります。できるだけ多くの情報を入力していただきますよう、よろしくお願いたします。詳細は、研究部ホームページ

([http://www.ritsumei.ac.jp/research/member/researcher\\_login/index.html/](http://www.ritsumei.ac.jp/research/member/researcher_login/index.html/)) からご覧ください。

以上

## 2026 年度 立命館大学 若手研究者育成プログラム WEB 申請の流れ

### 申請者本人

- ① 募集要項に記載の URL にアクセスして会員登録をしてください。（すでに他の申請などで RISING-
- ① FDC に会員登録済みの方は、ログインして④の申請画面に進んでください。）基本情報登録フォー
- ① ムに情報を入力してください。

（以下登録フォームイメージ）

R RITSUMEIKAN

メールアドレス / Email Address

パスワード / Password

パスワードを忘れた場合 / Forgot password?

ログイン / Login

会員登録はこちらから / Create Account

(c) Ritsumeikan Trust. All rights reserved.

「会員登録はこちらから」をクリックして会員登録に進みます

R RITSUMEIKAN

新規会員登録を行う / Create Account

[会員登録] ボタンを選択してください。

会員登録 (日本語ページ)

Select "Create Account".

Create Account (English page)

(c) Ritsumeikan Trust. All rights reserved.

言語を選択してください。  
ここで選択した言語が申請画面でも適用となります。

- ② 入力したアドレスに本登録のための URL が記載されたメールが届きます。クリックして本登録を行ってください。
- ③ 本登録完了後にもう一度募集要項記載の URL にアクセスするとログイン画面が表示されますので、先ほど登録した会員情報でログインしてください。
- ④ 申請フォームに必要事項を入力してください。

2026年度 若手研究者育成プログラム 申請フォーム

スケジュール

申請期間 2025年10月1日（水）～2025年12月1日（月）

審査結果 2026年1月28日（水）（予定）に申請者にメールで通知

**Q1 基本情報**

\* 印は入力必須項目です。

メールアドレス \*

メールアドレス（確認用） \*

お名前 \*

フリガナ

生年月日 \*

入力が必要な項目です

年齢（2026年4月1日時点）  歳

**Q2 受入担当教員**

入力が必要な項目です

担当リサーチオフィス

※受入教員に担当リサーチオフィスを確認して、衣笠・BKC・OICのいずれかを入力ください

---

入力が必要な項目です

受入担当教員氏名

入力が必要な項目です

受入担当教員所属機関  (〇〇学)

受入担当教員に関する情報は、教員本人に確認して入力してください。

[次ページへ続く](#)

- ⑤ ファイルの添付については本学 HP に掲載の所定の様式をアップロードしてください。  
( <https://www.ritsumei.ac.jp/research/member/news/detail/?id=126> )

- ⑥ 入力後に「内容申請確認へ進む」ボタンを押し、申請内容に不備が無いか確認してください。申請完了後に申請フォームから再度修正を行うことはできませんのでよく確認してください。問題なければ「申請内容提出」ボタンを押してください。

- ⑦ 会員登録したアドレスに申請完了のメールが届きましたら、申請作業は終了です。

[次ページへ続く](#)

## 受入教員

- ① 募集要項に記載の URL にアクセスして（様式 3）受入教員の育成計画をダウンロードし、必要事項を記入してください。
- ② 学内 ID で提出 Form URL にアクセスして必要事項を入力し、作成した育成計画書をアップロードの上送信してください  
※学内 ID 専用の申請フォームです。

### 2026年度若手研究者育成プログラム 育成計画書提出フォーム

提出期限：2025年12月1日（月）23：59厳守  
このフォームは、2026年度若手研究者育成プログラム申請者の受入担当教員が育成計画書を提出するためのフォームです。募集期間内に提出されない場合は申請者の申請が不備扱いとなり受理されません。提出期限内に必ず当フォームにて提出してください。提出後には必ず申請者本人に提出済みであることを受入担当教員ご自身からお知らせください。

セクション1

#### あなた（受入担当教員）の情報

育成計画書を提出しようとしている受入担当教員本人の情報を記入してください

1. 氏名 \*  
回答を入力してください
2. 所属キャンパス \*  
 衣笠  
 BKC  
 OIC  
 朱雀
3. 所属機関 \*  
例：文学部、法務研究科、総合科学技術研究機構 など  
回答を入力してください

### 育成計画書提出

6. 受入教員自身で作成した研究計画書をアップロードしてください（非匿名の質問①） \* 

**↑ ファイルのアップロード**

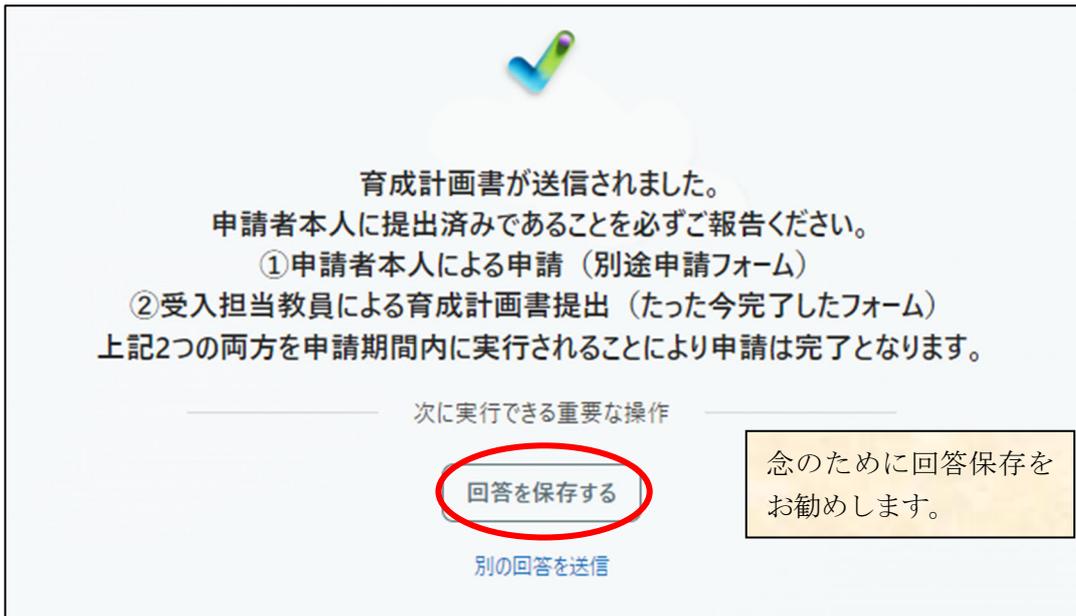
ファイル数の制限: 1 単一ファイルサイズの制限: 10MB 許可するファイルの種類: Word, Excel, PPT, PDF, 画像, ビデオ, オーディオ

[戻る](#) [送信](#)

クリックして所定の様式を添付してください。

[次ページへ続く](#)

③ 下記の画面が表示されたら受入教員側の申請は完了です。回答の保存をお勧めいたします。



The image shows a success notification screen with a green checkmark icon at the top. The text reads: '育成計画書が送信されました。申請者本人に提出済みであることを必ずご報告ください。' (The training plan has been submitted. Please be sure to report to the applicant that it has been submitted.) Below this, two options are listed: '①申請者本人による申請（別途申請フォーム）' and '②受入担当教員による育成計画書提出（たった今完了したフォーム）'. A note states: '上記2つの両方を申請期間内に実行されることにより申請は完了となります。' (The application is completed by executing both of the above within the application period.) Underneath, a section titled '次に実行できる重要な操作' (Next important operations you can execute) contains a button labeled '回答を保存する' (Save answer), which is circled in red. Below the button is a link '別の回答を送信' (Send another answer). To the right of the button is a yellow box with the text: '念のために回答保存をお勧めします。' (We recommend saving the answer just in case.)

育成計画書が送信されました。  
申請者本人に提出済みであることを必ずご報告ください。

①申請者本人による申請（別途申請フォーム）  
②受入担当教員による育成計画書提出（たった今完了したフォーム）  
上記2つの両方を申請期間内に実行されることにより申請は完了となります。

次に実行できる重要な操作

回答を保存する

別の回答を送信

念のために回答保存をお勧めします。

注意：定期メンテナンスのため、以下の時間は申請フォームを利用することができません。

- ・毎日 AM 4:30 ～ AM 5:30（ただし受講登録期間中は AM 2:00 ～ AM 6:30）
- ・毎週水曜日 PM 7:30 ～ 翌朝 AM 9:00（メンテナンスが実施されない場合もあります）